

事務事業 事後評価シート（令和3年度実施事業）

事務事業名	スポーツ活動推進事業				事業通番	4631	
					開始年度	令和3年度	
総合計画体系	政策	5	政策名	学びあい未来を拓く人づくり	終了年度	--	
	施策	5-3	施策名	生涯スポーツの充実	担当課名	生涯学習課	
予算科目	会計	一般会計		款	教育費	担当係名	生涯学習係
	項	保健体育費		目	保健体育総務費	重点プロジェクト	

1. 事業の概要

法令根拠、条例等	スポーツ推進基本法、会津美里町スポーツ振興事業補助金交付要綱
事務事業の概要	町民や各種団体・実行委員会等のスポーツ活動を支援するため、大会運営や補助金等の交付を行う。
対象（誰、何を）	町民
意図 (対象がどのような状態になることを目指すか)	スポーツを通して心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自立心その他の精神の涵養等を図る。
成果の考え方	A 学校体育施設を利用してスポーツに取り組む町民を把握し、スポーツ人口を図る一つの指標とした。 B 市町村対抗スポーツ大会への参加を通して、競技スポーツの取組を図る一つの指標とした。

【成果指標】

A	学校体育施設の利用人数	単位	人
B	市町村対抗スポーツ大会への参加	単位	種目

2. 事業の実績

(1) 事業費等の推移

区分	3年度(決算)	4年度	5年度	6年度	7年度
事業費(千円)	3,452				
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他					
一般財源	3,452				

(2) 指標の推移

上段：目標値 下段：実績値

成果指標	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
A	30,000				
	15,640				
B	3				
	3				

(3) 活動実績及び成果

活動実績	<ul style="list-style-type: none"> 学校体育施設開放については、施設利用についての留意点などをまとめた「学校開放の手引き」を新たに作成し、利用団体への理解を促すとともに、スポーツ活動の場を提供した。(利用登録23団体) 各種大会出場への補助金を交付した。 福島県縦断駅伝競走大会 大会結果：総合7位 町の部2位、市町村対抗軟式野球大会 大会結果：1回戦敗退 市町村対抗ソフトボール大会 大会結果：2回戦敗退
成果	<ul style="list-style-type: none"> 学校施設開放事業において、申請や利用方法の統一により、適正な利用環境が整備された。 各種市町村対抗大会においては、出場選手のみならず体育協会や強化部会等が一体となって運営にあたり、スポーツを通じた交流を深めることができた。特に県縦断駅伝競走大会においては連続して上位入賞を果たし、中学生から大人まで幅広い選手層で構成し、自らの体力増進や町全体のスポーツ振興に繋がった。

3. 最終評価

成果の方向性	現状維持	(理由) 市町村対抗スポーツ大会、町民スポーツ大会等を通じて、町民のスポーツ振興に努めていく。
コストの方向性	現状維持	(理由) 感染症防止対策を踏まえたスポーツ事業の実施や各種大会出場への支援するなど、町民のスポーツ機会を確保する必要がある。
今後の方向性	現状維持	(理由) コロナ対策により中止としてきた町民スポーツ大会やふれあいウォークなど、感染症対策を踏まえ事業を実施していく。

事務事業 事後評価シート（令和3年度実施事業）

事務事業名	生涯スポーツ振興事業				事業通番	4637	
					開始年度	令和3年度	
総合計画体系	政策	5	政策名	学びあい未来を拓く人づくり	終了年度	--	
	施策	5-3	施策名	生涯スポーツの充実	担当課名	生涯学習課	
予算科目	会計	一般会計		款	教育費	担当係名	生涯学習係
	項	保健体育費		目	保健体育総務費	重点プロジェクト	

1. 事業の概要

法令根拠、条例等	スポーツ基本法、会津美里町スポーツ推進審議会条例、会津美里町スポーツ推進員条例、会津美里町スポーツ推進委員会運営規則、会津美里町スポーツ大会出場激励金交付要綱					
事務事業の概要	町民が生涯にわたりスポーツを通して生きがいづくり、健康づくりを図れるよう、スポーツ政策の審議、スポーツ事業の企画・立案、実技指導を行う。また、町民のスポーツ普及奨励と競技力向上を図るため激励金を交付する。					
対象（誰、何を）	町民					
意図 (対象がどのような状態になることを目指すか)	スポーツを通して心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自立心その他の精神の涵養等を得る。					
成果の考え方	A 町民のスポーツ普及奨励を推進するためスポーツの機会づくりを図る指標とした。 B 町民のスポーツ競技力向上を図る指標として設定した。					
【成果指標】					単位	
A	スポーツ推進委員会が主催・協力したスポーツ教室等の件数					件
B	激励金交付件数					件

2. 事業の実績

(1) 事業費等の推移

区分	3年度(決算)	4年度	5年度	6年度	7年度
事業費(千円)	747				
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他					
一般財源	747				

(2) 指標の推移

上段：目標値 下段：実績値

成果指標	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
A	8				
	5				
B	6				
	6				

(3) 活動実績及び成果

活動実績	町スポーツ推進委員会ではニュースポーツ教室(1回)の実施や婚活スポーツ教室(4件)などへの協力を行った。また、高田生涯学習センター地域活動推進委員会へのニュースポーツ教室(1回)を実施した。 激励金については、全国大会出場で団体1件、個人5件の計6件の交付を行った。 スポーツ推進審議会では、町内すべての社会体育施設の在り方検討を進め、公共施設長寿命化計画を補完する社会体育施設整理計画を策定のための審議を行った。
成果	コロナ禍において、感染症対策を講じて実施したスポーツ推進委員によるスポーツ事業や、少ない機会ではあったものの優秀な成績を収めた選手に対し激励金を交付するなど、これらの取り組みによりスポーツを通して心身の健全な発達を促すことができた。 また、社会体育施設整理計画の策定を通じ、既存施設の在り方方針や施設利用の調整方法など、町民に広く周知することができた。

3. 最終評価

成果の方向性	拡充	(理由) コロナ禍における事業内容の検討を踏まえ、町民のスポーツ活動の推進を図る。
コストの方向性	現状維持	(理由) 町民のスポーツ機会拡充に努めていく。
今後の方向性	生産性改善	(理由) 町スポーツ推進委員が主体となってニュースポーツ教室等を行い、生涯スポーツの機会創出に務めていく。

事務事業 事後評価シート（令和3年度実施事業）

事務事業名	体育施設管理運営事業				事業通番	4661	
					開始年度	平成17年度	
総合計画体系	政策	5	政策名	学びあい未来を拓く人づくり	終了年度	--	
	施策	5-3	施策名	生涯スポーツの充実	担当課名	生涯学習課	
予算科目	会計	一般会計		款	教育費	担当係名	本郷生涯学習センター
	項	保健体育費		目	保健体育施設費	重点プロジェクト	

1. 事業の概要

法令根拠、条例等	会津美里町体育施設条例、会津美里町体育施設条例施行規則					
事務事業の概要	生涯スポーツの振興を図るため、体育施設の適正な維持管理を行う。					
対象（誰、何を）	町民					
意図 (対象がどのような状態になることを目指すか)	町民が安全で快適に利用できる。					
成果の考え方	利用者が安全かつ快適に各種スポーツを行えるよう、各施設の適正な管理に務める。					
【成果指標】						単位
A 利用件数						件
B 延べ利用者数						人

2. 事業の実績

(1) 事業費等の推移

区分	3年度(決算)	4年度	5年度	6年度	7年度
事業費(千円)	55,836				
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他	398				
一般財源	55,438				

(2) 指標の推移

上段：目標値 下段：実績値

成果指標	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
A	4,000				
	2,444				
B	60,000				
	50,903				

(3) 活動実績及び成果

活動実績	各地域における生涯スポーツ振興を図るため、体育施設の適正な管理運営に努めた。 高田・新鶴地域の体育施設については、継続して指定管理者制度を活用し、効率的な管理運営に努めた。
成果	新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館とした時期はあったが、3地域の体育施設において適正管理に努め、町民にスポーツ活動の場を提供し生涯スポーツの振興が図られた。

3. 最終評価

成果の方向性	拡充	(理由) 長寿命化計画に基づき体育施設の改修工事等を行い、適正なスポーツ環境の整備を図っていく。
コストの方向性	拡大	(理由) 高田体育館改修設計や二本柳運動場照明改修工事等を行い、施設の長寿命化を図る。
今後の方向性	有効性改善	(理由) 長寿命化計画や体育施設整理計画等に基づき、利用者の利便性向上を図りつつ、施設の適正管理に努めていく。